

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北アルプス山麓ブランド活性化推進事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス山麓農畜産物ブランド運営委員会 (北アルプス地域振興局 農政課)
事業区分	農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,000,004円(うち支援金:800,000円)

事業内容

ブランド品に係る情報とともに、北アルプス山麓地域の自然、風土、並びに食文化及び観光地などについて、一体的に情報発信し地域及び地域産物のイメージアップを図り、農業の振興はもとより、観光客の増加やそれに付随した産業の振興をめざす。

- 北アルプス山麓食のグルメグランプリ・スタンプラリーの実施(実施期間 7/1~10/31、参加事業者 47店)
- 新規認定品のPRパンフレット及び100品達成記念誌の作製
- 地域内外でのPRイベントの開催・イベント参加によるPR・販売促進活動
 - ・北アルプス山麓ブランドの日を松川村で開催(6/24)
 - ・JR松本駅でのPRイベントの開催(秋10/8~9)
 - ・商工会と連携した大消費地での商談会・販売会(4/27:名古屋市で商談会、10/22:明治大学で物産展、11/2:埼玉県大宮駅で物産展、11/20:東京都吉祥寺で商談会)
 - ・北アルプス山麓物産展 in 県庁への参加(12/21)
- 北アルプス山麓ブランドホームページによる情報発信
- 認定委員会の開催により新たに6品をブランド認定品となり当初目標であった100品を超える(105)認定数となった。



【目標・ねらい】

- 北アルプス山麓の知名度向上
- 農産物の評価向上
- 観光誘客の促進
- 生き生きとした地域づくり

事業効果

北アルプス山麓ブランド認定品と観光に焦点を当てた「北アルプス山麓食のグルメグランプリ・スタンプラリー2017」の実施により観光に訪れたお客様に、地域の魅力ある食事メニューの提供ができ、さらに販売協力店等の参加を加え来訪者の地域内の周遊化を高め地域振興に寄与することができた。

PRイベントとしてJR松本駅での秋の物産展や松川村でブランド戦略をテーマとして開催した「ブランドの日」の開催等により、地域内外でのブランド認定品PRと消費の拡大が図れた。

また、新たに商工会との連携事業による大都市圏での商談会・販売会を行い新たな販路開拓を行うことができた。

北アルプス山麓育ちの農産物や各種情報を発信するホームページにより、ブランド品の消費の拡大と地域の魅力発信に貢献できた。

自己評価(事業効果)【B】

【理由】

- ・新規のブランド6品を認定し全体で99から105品の認定品数となった
- ・グルメグランプリの応募数が1211から1280と増加

今後の取り組み

市町村との連携を強化し、新たなブランド品の発掘やブランドを活用したメニューの募集や開発を行い、これらを観光ツールとしての活用を促進して、これまで以上に地域振興に取り組む。